

第755回 東京定期演奏会

日本フィルハーモニー交響楽団

怒濤のリズムが応酬する マエストロ小林による 久しぶりの《カルミナ・ブラーナ》



ソプラノ:
澤江 衣里

Soprano: SAWAE Eri



テノール:
高橋 淳

Tenor: TAKAHASHI Jun

指揮:
小林 研一郎
[桂冠名誉指揮者]

Conductor:
KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate



バリトン:
萩原 潤

Baritone: HAGIWARA Jun

合唱:
東京音楽大学

Chorus: Tokyo College of Music

コダーイ: ガランタ舞曲

KODÁLY Zoltán: Galántai táncok

オルフ:
世俗カンタータ
《カルミナ・ブラーナ》

Carl ORFF: Cantiones profanae "Carmina Burana"

サントリーホール

7:00p.m., Friday, 3rd & 2:00p.m., Saturday,
4th November, 2023, at Suntory Hall

2023年

11月3日

金・祝

19:00 開演
(18:20 開場)

18:30~
「本日の聴きどころ(プレトーク)」

11月4日

土

14:00 開演
(13:10 開場)

13:20~
「本日の聴きどころ(プレトーク)」

料金 (消費税込み) 好評発売中!

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P 合唱団席 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

託児サービス(事前申し込み制・有料。締切は公演の1週間前)

イベント託児@マザーズ [TEL] 0120-788-222

(平日10:00~17:00)

お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00)

eチケット♪[席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>

▶ チケットぴあ … <https://pia.jp/t/japanphil> Pコード:246-910

▶ e+【イープラス】 … <https://eplus.jp/>

▶ ローソンチケット … <https://l-tike.com> Lコード:34971

▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

主催 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

協賛 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

文化庁

プレトークは

金曜日 18:30 ~ 土曜日 13:20 ~

ご自身のお席で
お聴きください

今シーズンより
金曜日も!!

怒濤のリズムが応酬するマエストロ小林による 久しぶりの《カルミナ・ブラーナ》。

東京定期演奏会では20年ぶりとなる小林研一郎による20世紀の作曲家オルフによる《カルミナ・ブラーナ》。メディアでもしばしば使用され、聴けば誰でも知っている第1曲「おお、運命の女神よ」をはじめ、魅力的な楽曲が続出す大変ユニークな作品です。中世ヨーロッパで書かれた時には神聖な、時には過激なまでに俗っぽい歌詞を題材に、オルフ一流のリズミックかつ「繰り返し」を多用した、まさに我らの時代の音楽。ただでさえドラマティックなこの作品が、マエストロ小林によって一層濃密に仕上げられるのを是非楽しみにしててください。この作品において大変重要な役割を果たす合唱には東京音楽大学の若い力を投入します。



©山本 倫子

小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブタベスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年プラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。

これまで国内外のオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。

ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。

2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。

現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。

オフィシャル・ホームページ: <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



澤江 衣里 [ソプラノ]

鳥根県益田市出身。国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国歌曲研究により博士号取得。日本学術振興会より奨学金を得て、ロンドン留学。第79回日本音楽コンクール2位入賞。第11回東京音楽コンクール最高位。声楽を永井和子、佐藤峰子に師事。2006年よりパッサ・コレギウム・ジャパン(BCJ)のアンサンブル・メンバーとして研鑽を積む。ソリストとして読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、BCJと共演。《口短調ミサ曲》、《メサイア》、《ドイツ・レクイエム》、《カルミナ・ブラーナ》やロイド・ウェバー《レクイエム》など後期バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍している。NHKテレビ番組「名曲アルバム」パッサのコーヒーカーンタータの演奏やNHK-FM「リサイタル・ノヴァ」に出演。鳥根県ふるさと親善大使・遣鳥使。

澤江衣里オフィシャル・ウェブサイト<https://www.eri-sawae.com>



高橋 淳 [テノール]

東京音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研究所およびモーツァルトテウム音楽院修了。これまでオペラでは、二期会《皇帝テイトの慈悲》タイトルロール《ナクソス島のアリアドネ》パッサ、《魔笛》モノスタス、《フィガロの結婚》バジリオ、新国立劇場《ラインの黄金》ミーメ、《さまよえるオランダ人》舵手、びわ湖ホール《サロメ》ヘロデ、《ラインの黄金》及び《ジークフリート》ミーメなどの他、ザルツブルク音楽祭他にてヘンツェ『午後の曳航』(演奏会形式)の登役を歌って成功を収め、同演目はベルリン、トリノでも演じている。「カルミナ・ブラーナ」では個人的な歌唱が高い評価を得、我が国に於ける第一人者としての地位を確立している。二期会会員



萩原 潤 [バリトン]

東京藝術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオ修了後、渡独。オペラでは二期会創立50周年記念《ニュルンベルクのマイスタージンガー》ベックメッサーで注目を集め、その後も二期会《サロメ》ヨカナーン、《蝶々夫人》ゴロー、新国立劇場開場20周年記念細川俊夫《松風》(日本初演)、びわ湖・神奈川及び新国立劇場《タンホイザー》ピーテロルフ、日生劇場《フィガロの結婚》アルマヴィーヴァ伯爵、特に《魔笛》パパゲーノは、新国立劇場、二期会等数多くの公演で好評を博している他、近年も二期会《フィガロの結婚》タイトルロール、東京・春・音楽祭《トゥーランドット》ピン等で出演。またコンサートでも、「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等で高い評価を得ている。二期会会員



東京音楽大学 [合唱]

東京音楽大学合唱団は「合唱」授業科目の履修者から選抜された学部生と声楽専攻の大学院生を中心に構成する混声合唱団で、国内外の著名オーケストラと数多くの共演を果たしている。

日本フィルハーモニー交響楽団との共演は、「第九」を始めてして

1979年以来40年以上の歴史を持つ。

他に2019年11月にNHK音楽祭「シンフォニック・ゲームズ4」、2021年6月に「めぐろで第九2020+1」、2022年8月に「フェスタサマーミュージックKAWASAKI 2022」に出演。2023年には日本フィルハーモニー交響楽団「クレルヴォ」第九「道化師」に出演。

合唱指導は2022年度より、志村文彦、藤牧正充、浅井隆仁の各氏に加え、フレンドリー・アドバイザーとして広上淳一氏を迎えている。

第九特別演奏会2023

12月16日(土) 17:00開演 横浜みなとみらいホール
[第393回横浜定期演奏会]

12月17日(日) 14:00開演 サントリーホール

指揮: 広上 淳一 [フレンド・オブJPO(芸術顧問)]

ソプラノ: 竹下 みず穂 アルト: 但馬 由香

テノール: 工藤 和真 バリトン: 池内 響

合唱: 東京音楽大学(12/16)

日本フィルハーモニー協会合唱団(12/17)

ケルビーニ: 歌劇《アナクレオン》序曲

ベートーヴェン: 交響曲第9番《合唱》

12月21日(木) 19:00開演 横浜みなとみらいホール

12月22日(金) 19:00開演 サントリーホール

12月25日(月) 19:00開演 東京芸術劇場

12月26日(火) 19:00開演 東京芸術劇場

12月27日(水) 19:00開演 東京芸術劇場

指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

オルガン: 石丸 由佳 ソプラノ: 小川| 葉奈(12/21~25)、市原 愛(12/26, 27)

アルト: 山下 牧子 テノール: 錦織 健(12/21~25)、笛田 博昭(12/26, 27)

バリトン: 大沼 徹(12/21, 25)、青戸 知(12/22)、青山 貴(12/26, 27)

合唱: 東京音楽大学(12/21, 22)、武蔵野合唱団(12/25)、

日本フィルハーモニー協会合唱団(12/26, 27)

J.S.バッハ: 高き天よりわれは来たれりBWV738

主よ、人の望みの喜びよ、トッカータとフーガBWV565

ベートーヴェン: 交響曲第9番《合唱》

感染予防の
ご案内



一般発売日
2023年
9月15日(金)

チケット料金(全席指定・消費税込) S¥9,000 A¥7,500 B¥7,000 C¥6,000 Ys(25歳以下)¥3,500 Gs(65歳以上)¥6,000(12/16除く)

日本フィル・サービスセンター TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時) 日本フィルeチケット <https://eticket.japanphil.or.jp>